

リヴよどえ進化物語

NPO法人ライヴ
就労継続支援B型事業所リヴよどえ
大田 百子

リヴよどえについて

鳥取県米子市淀江町にある
就労継続支援B型事業所

2011年 開所

2012年 事務所兼水産加工
施設完成

2015年 御崎加工所完成



水福連携のきっかけ

従来の作業所の仕事
内職や下請け作業



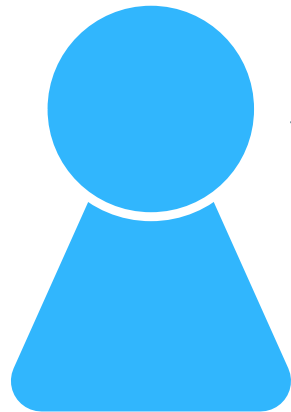
鳥取県障害者就労事業振興センターの紹介で
地元ワカメ漁師さんと出会い、
ワカメ干しのお手伝い

各自の能力を生かして
できる仕事はないだろうか？

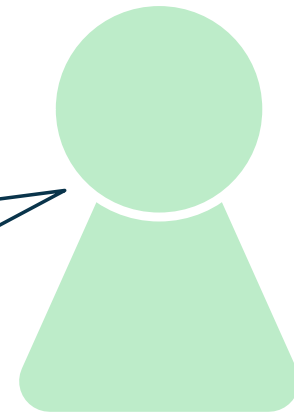


水福連携のきっかけ

ワカメ干し作業に参加した利用者の声



磯の香りに癒されるワ~



ワカメを触っていると、
心が落ち着くワ~

ワカメ作業の可能性を実感

水福連携の歩み

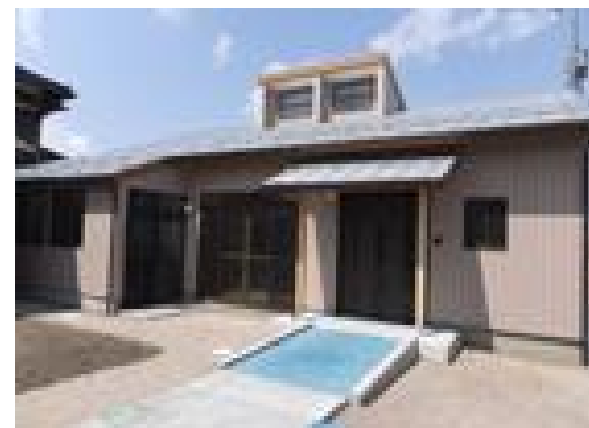
鳥取県の助成金で事業所兼水産加工施設を設置
自分たちで板ワカメの製造をスタート

「味の壁」

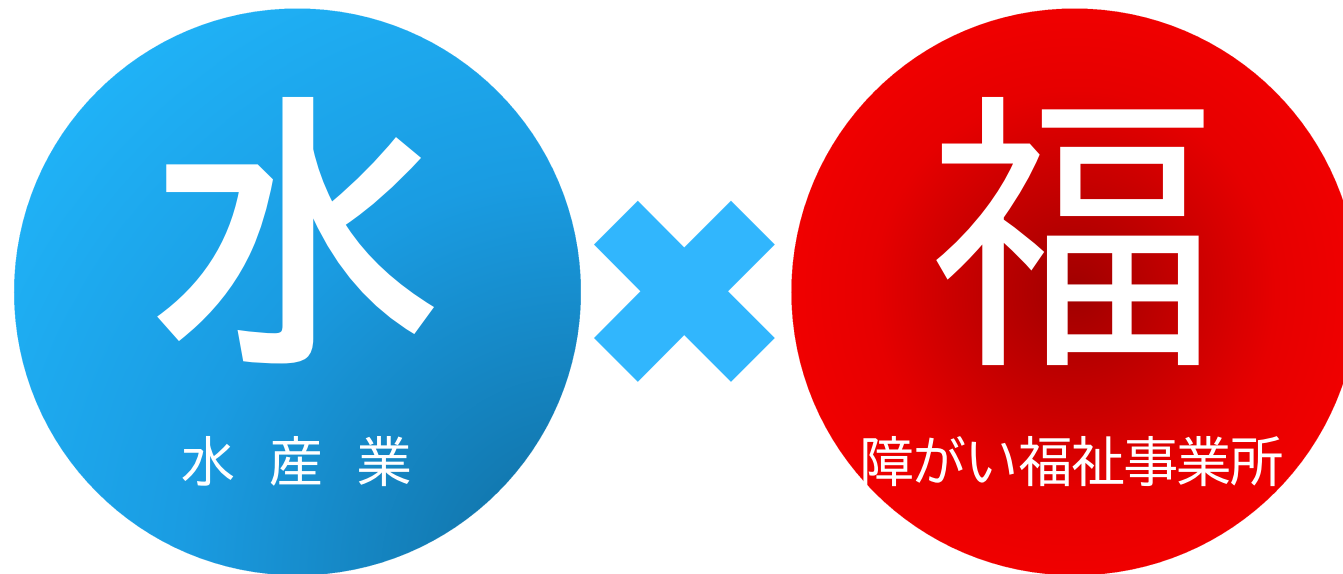
漁師さんの味と何が違う？

発見！味の秘密は「水」

湧水汲みと3度目の井戸掘り



水福連携とは



農福連携の取組の一環として水産業と福祉が連携し、障害者等の水産分野での活躍を通じて、水産業経営の発展とともに、障害者等の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組(水産庁ホームページより)

海産物のラインナップ

ワカメやアカモク、ホタルイカなど地元の魚介類を乾燥して販売



板ワカメ



乾燥
アカモク



乾燥
ホタルイカ



乾燥
ひじき

板ワカメについて

板ワカメとは？

- 日本海で採れたワカメを水洗いし、板状に乾燥させた山陰地方の名産品
- 天然物のワカメにこだわり、添加物を使わずに仕上げることで天然のワカメの香りを味わうことができるのが特徴

リヴよどえの主力商品



第2のリヴよどえ誕生

鳥取県の支援をいただき水産加工施設を設置し生産拠点が增える
ことで製品の生産量が2倍に



収入も2倍になるかと思いきや... 経費や人件費も予想以上



私たちが大切にしていること

- 製造工程の「全て」に利用者が参加
- 作業手順や目的を全員ミーティングで共有

- ・作業の意味を理解することで、利用者さんの主体性が高まる
- ・納期の達成など、チームでの喜びや達成感の分かち合い



アンテナショップでの経験

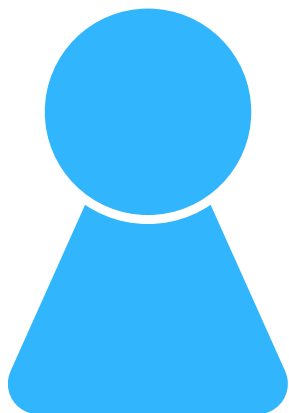
- 利用者さんも店頭販売に挑戦し接客も経験
- 店前のお客様にも声掛け



- ・製造工程を知っているからこそ、お客様の質問に自信を持って答えられる
- ・お客様との対話を通じて、自信と誇りを深める



販路開拓はつらいよ



福祉とは契約しない！
福祉は納期を守ってくれない！
急な注文に対応してくれない

納期は守ります！
利用者ができなくても
職員が残業してでも間に合わせます！



やる気を伝えて無事成約

文化活動について

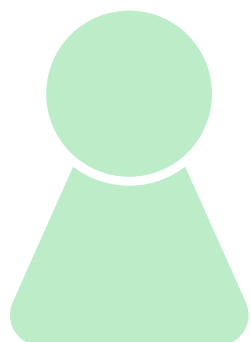
- 淀江さんこ節(銭太鼓)
鳥取県で江戸時代から伝わる伝統芸能
- 歌・合唱、朗読劇(障がい者への理解を深める啓蒙活動も兼ねる)

ステージの上では、職員も利用者も
関係ない
自分で考え、行動する「臨機応変さ」
が身につく



活動の実感

リヴよどえの活動を通して変化を実感できている



- ・歩くこともままならない
- ・死にたい死にたい



- ・ステージで堂々と挨拶
- ・自治会の役員もこなす

安心できる場所、信頼できる仲間がいたら、人は変わる
どんな人にも無限の可能性がある



ご清聴ありがとうございました